

第8回全国

Second Circular
8th SOGEN Summit & Symposium in Kitahiroshima
September 26 to 28, 2009

草原サミット・シンポジウム

草原を核とした豊かな里づくり

— 多様な人と生き物が集う新田園空間 —

期 間：2009年9月26日(土)～28日(月)

会 場：芸北文化ホール (広島県山県郡北広島町)

26日(土) 13:00～16:00 / 現地見学会

北広島町芸北地域の草原を見学

27日(日) 9:00～16:30 / 第8回全国草原シンポジウム, パネル展示

基調講演：コウノトリと共に生きる～豊岡の挑戦～

中貝宗治氏 (兵庫県豊岡市長)

分科会テーマ：■ 全国こども草原サミット

- 西中国山地の魅力～登山と草原の関わり～
- 草原と暮らす、私たちの未来

28日(月) 9:00～12:00 / 第8回全国草原サミット (公開)

<http://sogen-net.jp/>

主催 / 草原サミット・シンポジウム実行委員会

構成団体 / 八幡高原地域振興協議会、雲月山活性化委員会、西中国山地自然史研究会、雲月小学校、北広島町観光協会芸北支部、芸北旅館民宿業振興協会、北広島町商工会、全国草原再生ネットワーク、日本山岳会広島支部、広島県山岳連盟、広島大学、北広島町、北広島町教育委員会
後援 / 環境省、農林水産省 (申請中)、広島県、中国新聞社、広島ホームテレビ、中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、社広島県観光連盟

事務局 / 北広島町役場 企画課 地域振興係

〒731-1595 広島県山県郡北広島町有田 1234
TEL 0826-72-0856 FAX 0826-72-5242
e-mail sogen@town.kitahiroshima.lg.jp

全国草原シンポジウム

9月27日(日)

8:30 受付

9:00 開会

9:15 基調講演：「コウノトリと共に生きる～豊岡の挑戦～」 中貝宗治（兵庫県豊岡市長）



中貝宗治（なかがい むねはる）

兵庫県豊岡市生まれ。兵庫県職員，県議会議員を経て2001年7月から現職。

2005年9月24日，日本の空から一度は姿を消したコウノトリが再び豊岡の空へ。「コウノトリも住める豊かな自然環境や文化環境の創造は，人間にとってもすばらしいものに違いない」という信念のもと，コウノトリをシンボルにしたまちづくりを展開。まちの将来像「コウノトリ悠然と舞うふるさと」の実現を目指す。著書に「鶴（こうのとりの）飛ぶ夢」（2000年7月）

10:15 休憩

10:30 各地からの実践報告

『飯田高原における野焼き文化の継承と地域づくり』

高橋裕次郎（坊がつる・タデ原野焼き実行委員会 副会長）

『群馬県みなかみ町「上ノ原入会の森」における，草原保全の多面的取り組み』

浅川 潔（森林塾青水 事務局長）

『北広島町芸北地域における草原保全活動』

川内信忠（八幡地区地域振興協議会 会長）

12:00 休憩

13:00 分科会

第1分科会

全国子ども草原サミット

座長：澁淵可菜（雲月小学校 児童会長）

企画責任者：雲月小学校

草原を題材とした環境学習の成果を小学校児童が発表します。地域を支える「将来の担い手」が，草原の魅力や重要性を他地域の学校との交流を通じて探ります。



第2分科会

西中国山地の魅力～登山と草原～

座長：野島信隆（広島県山岳連盟普及部 部長，

㈸日本山岳会広島支部 自然環境委員会 副委員長）

企画責任者：広島県山岳連盟・㈸日本山岳会広島支部

山岳関係者が取り組んでいる自然保護活動を紹介し，草原を含む様々な山の魅力を伝えていくために取り組むべき，今後の課題と方向性を議論します。



第3分科会

草原と暮らす，私たちの未来

座長：宮本裕之（雲月山活性化協議会 事務局長）

企画責任者：八幡高原地域振興協議会・雲月地区地域振興協議会・西日本草原研究グループ

草原の活用と保全をどのように両立させていくのかを，地域・ボランティア・科学者が，それぞれの目線から意見を交換し，協働体制を模索します。



14:45 休憩・移動

15:00 全体討論会

座長：高橋佳孝（全国草原再生ネットワーク会長）

- ・分科会からの報告とパネルディスカッション
- ・意見交換
- ・『全国草原シンポジウム市民宣言』の共同宣言

16:30 閉会

全国草原サミット

9月28日(月)

8:30 受付

9:00 開会

『草原サミットの趣旨説明』

竹下正彦 (第8回全国草原サミット議長, 北広島町長)

9:15 過去の草原サミット開催状況

全国草原再生ネットワーク

9:30 草原シンポジウムからの報告および問題提起

高橋佳孝 (第8回全国草原シンポジウム 座長)

10:00 休憩

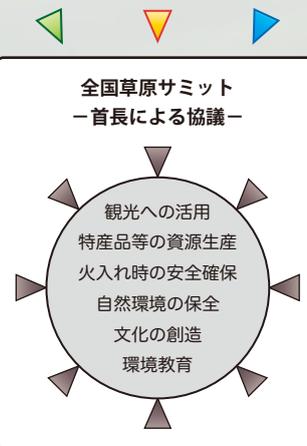
10:15 各自治体における取り組み状況

11:00 休憩 (個別会談)

11:20 『全国草原サミット宣言』の検討および共同宣言

12:00 閉会

全国草原シンポジウム
—市民からの意見を集約—



全国草原サミット宣言

関連行事

9月26日(土)

■ 現地見学会*

13:00 受付 (芸北文化ホール)

13:30 現地見学会出発

14:00 雲月山到着

山焼き・放牧の状況を見学

15:30 八幡高原到着

千町原の草原, 八幡湿原自然再生事業地を見学

17:00 解散 (芸北文化ホール)

■ 乙九日 炎の祭典*

古の合戦に因んだ武者松明行列や火牛の舞, 神楽の奉納などをご覧ください。

9月27日(日)~28日(月)

■ パネル展示・物産展

期間中, 各地の取り組みや研究成果を会場に展示します。また, 特産品の販売コーナーを設けます。

9月27日 18:00~

■ 懇親会*

郷土料理と特区の「どぶろく」とともに, 神楽の上演や, 参加者相互の交流をお楽しみください。

* 会場と宿泊施設の間で無料送迎バスを運行します。参加申込み時にご予約ください。



雲月山の草原



千町原の草原



八幡湿原自然再生事業地



乙九日 炎の祭典

参加に際してのご案内

参加申込み方法

添付の参加申込書にご記入の上、ファックスまたは郵送にてお申し込みください。
 申込先：北広島町役場 企画課 地域振興係

〒731-1595 広島県山県郡北広島町有田 1234, FAX 0826-72-5242

各種メ切等について

- 2009年 7月25日 パネル展示申込みメ切
- 8月25日 参加申込み者への案内状送付
- 9月4日 現地見学会, サミット, シンポジウム, 懇親会への参加申込みメ切

参加費

当日, 会場の受付にて下記金額をお支払いください。

9月26日	現地見学会参加費	1,500円	
27日	シンポジウム参加費 (昼食代を含む)	1,000円	7月31日までにお申し込みいただいた場合
		1,500円	8月1日以降にお申し込みいただいた場合
	懇親会参加費	4,000円	
28日	サミットの傍聴	無料	

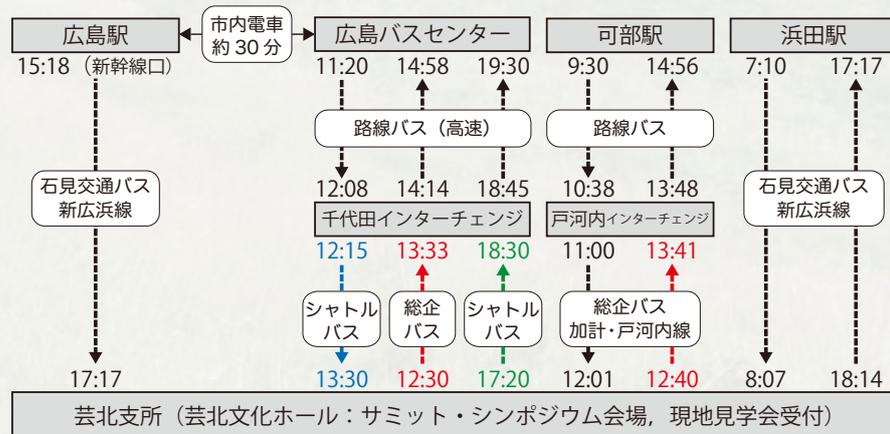
宿泊のご案内

芸北地域には大きなホテルは無く, 民宿への宿泊となります。
 別紙案内参照いただき, 個別にお申し込みください。

※芸北の民宿は, その多くが, もとはスキー客向けでしたが, 2008年からは北広島町が総務省・文部科学省・農林水産省が連携して進める「子ども農山漁村交流プロジェクト」のモデル地区となり, 様々なプログラムを用意して小学生を受け入れています。静かな芸北の夜をゆっくりとお過ごしください。

交通のご案内

駐車場は十分にございますが, できるだけ公共の交通機関およびシャトルバス(送迎バス)をご利用ください。



※総企バス・シャトルバスは, 青: 26日のみ運行, 緑: 27日のみ運行, 赤: 日曜運休です。
 期間中(26日夕~28日朝)は, 会場から芸北地域内の民宿まで無料送迎バスを運行します。



最新の情報はホームページをご覧ください <http://sogen-net.jp>

主催 / 草原サミット・シンポジウム実行委員会

構成団体 / 八幡高原地域振興協議会, 雲月山活性化委員会, 西中国山地自然史研究会, 雲月小学校, 北広島町観光協会芸北支部, 芸北旅館民泊業振興協会, 北広島町商工会, 全国草原再生ネットワーク, 日本山岳会広島支部, 広島県山岳連盟, 広島大学, 北広島町, 北広島町教育委員会

後援 / 環境省, 農林水産省(申請中), 広島県, 中国新聞社, 広島ホームテレビ, 中国放送, テレビ新広島, 広島テレビ, 社広島県観光連盟

事務局 / 北広島町役場 企画課 地域振興係

〒731-1595 広島県山県郡北広島町有田 1234
 TEL 0826-72-0856 FAX 0826-72-5242
 e-mail sogen@town.kitahiroshima.lg.jp